

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	R 2 鬼怒川ダム管内堆砂対策検討業務
業務概要	本業務は、鬼怒川上流4ダム（五十里、川俣、川治、湯西川）における貯水池の堆砂対策として、個々のダムの目的とする治水、利水機能及び運用効果が堆砂によって損なわれることを防ぐために、将来に渡り計画的かつ継続的に実施していくことが可能な、4ダムを総合した堆砂対策について検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 鬼怒川ダム統合管理事務所長 丸山 日登志 栃木県宇都宮市平出工業団地14-3
契約年月日	令和2年8月17日
契約業者名	株式会社建設技術研究所
契約業者の住所	東京都東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契約金額	39,974,000円（税込み）
予定期格	39,974,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、鬼怒川上流4ダム（五十里、川俣、川治、湯西川）における貯水池の堆砂対策として、個々のダムの目的とする治水、利水機能及び運用効果が堆砂によって損なわれることを防ぐために、将来に渡り計画的かつ継続的に実施していくことが可能な、4ダムを総合した堆砂対策について検討を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、的確性、実現性などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。株式会社建設技術研究所は、技術提案書を踏まえ、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業務場所	栃木県日光市地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント
履行期間（自）	令和2年8月18日
履行期間（至）	令和3年2月26日
備考	適用法令 会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3項

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。